

2017 年度  
第 1 回 理事会議事録

日 時 2017 年 4 月 15 日（土）13 時 00 分～15 時 21 分  
場 所 歯科技工士会館会議室  
出 席 杉岡会長，西澤・直塚・森野副会長，\*夏目専務理事，清水・岩澤・松井・下江・  
金井・綾部・奥村常務理事，斎藤・菊地・翁・鈴木・榎・小川・小谷・宗像理事  
(理事 20 名中 20 名出席)  
伊集院・上野監事（監事 2 名中 2 名出席），古橋相談役

<\*印：進行>

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

新年度を迎えての心構え，歯科技工士就労環境改善へ向けた施策推進，新入職員の紹介等に関する挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び派遣役員を決定し，挙手 20 名により全会一致で承認した。

(2) 法人運営

ア 「第 47 回（公社）日本口腔インプラント学会学術大会」（2017 年 9 月 22 日～24 日開催予定）に関する後援名義使用申請について，挙手 20 名により全会一致で承認した。

イ 岡山県歯科技工士会からの顕彰申請について，挙手 20 名により全会一致で承認した。

ウ 第 6 回社員総会（2017 年 6 月 17 日開催予定）に議案提出する 2016 年度事業経過報告案，会員管理及び会費規程一部改正案，財産管理及び会計処理規程一部改正案，旅費規程一部改正案について，挙手 20 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

(1) 全 般

ア 平成 28 年度厚生労働科学研究「歯科衛生士及び歯科技工士の復職支援等の推進に関する研究」第 2 回研究班会議の内容について報告があった。

イ 厚生労働省「平成 29 年度歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」の実施団体公募に応募しており，2017 年 4 月中には委託される団体が決定予定である旨の報告があった。

ウ 8020 推進財団第 12 回評議員会の内容について報告があった。なお，今後の任期満了に伴う本会を代表する評議員の選任については会長一任とすることを決定した。

エ 歯科医療振興財団平成 28 年度第 4 回理事会の内容について報告があった。なお，今後の任期満了に伴う本会を代表する理事の選任については会長一任とすることを決定した。

オ 日本歯科医師会ホームページ「日歯 8020 テレビ」にアップされている「歯科技工士のお仕事」と題する動画番組の内容について報告があった。

カ 会社役員賠償責任保険の継続加入について報告があった。

(2) 事業推進

ア 「2016 年度第 3 回「製作技工に要する費用」に関わる検討委員会」（2017 年 3 月 16 日）の内容について報告があった。

イ 「2016 年度第 3 回事業推進検討委員会」（2017 年 2 月 17 日）の内容について報告があった。

ウ 2017 年 4 月 1 日実施の歯科用貴金属材料価

格随時改定内容を『日本歯技』2017年4月号に掲載し会員へ周知した旨の報告があった。

(3) 法人運営

ア 「歯科技工士関係法令集」の発刊について報告があった。

イ 「2016年度第1回諸規程改正検討委員会」(2017年2月24日)の内容について報告があった。

ウ 埼玉県での公益法人認定取り消し事例について報告があった。

(4) 財務管理

ア 第6回社員総会(2017年6月17日開催予定)に議案提出する2016年度会計収支決算報告へ向けた今後のスケジュール等について報告があった。

(5) 組織対策

ア 「2016年度組織拡充事業支援金」の支給状況及び「2017年度組織拡充事業支援金」の申請方法等について報告があった。

イ 「日技再入会奨励キャンペーン」の2017年度継続実施及び申請方法等について報告があった。

ウ 2017年3月度会員数等に関する動向について報告があった。

(6) 教育研修

ア 『日本歯技』学術欄査読委員の選任について報告があった。

イ 『日本歯技』学術欄執筆のためのテンプレートを作成中である旨の報告があった。

ウ 日技認定講師審査委員会の審査を経て2017年度上半期登録の3名が決定し、2017年4月1日付で日技認定講師名簿に登録する旨の報告があった。

氏名	所属	登録分野
----	----	------

- ・片岡 均 三重県技 有床義歯技工学
- ・長谷川 彰人 愛知県技 歯冠修復技工学
- ・福田 幸市 島根県技 有床義歯技工学

エ 任期満了に伴う日技認定講師登録更新申請について、日技認定講師審査委員会の審査を経て84名の再登録が決定し、2017年4月1日付で日技認定講師名簿に登録する旨の報

告があった。

オ 2016年度「感染症予防歯科技工士講習会」の受講状況について報告があった。

カ 2016年度「顎口腔機能学日技指定研修会」の受講状況及び2017年度実施要領について報告があった。

キ 「2016年度第4回教育研修委員会」及び「2016年度第4回生涯研修中央本部委員会」(2017年2月23日)の内容について報告があった。

ク 2017年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認定状況について報告があった。

(7) 国際振興

ア 2017年3月2日に開催された「ベトナム国際セミナー」に関し、本会、国際医療技術財団、ベトナム国立中央歯顎顔病院連名による共同宣言採択等の開催内容について報告があった。

イ 「2016年度第3回国際振興委員会」(2017年2月18日)の内容について報告があった。

ウ 「第8回JIMTEF災害医療研修ベーシックコース」関西開催(2017年6月3日～4日)の受講者募集案内について報告があった。

(8) 広報企画

ア 熊本地震発生から1年が経過したことを受け、『日本歯技』掲載を目的として被災地の現状取材を行った旨、『日本歯技』誌上における被災地広告の掲載を熊本県、大分県の意向を踏まえ2017年3月号で終了した旨の報告があった。

イ 「2016年度第5回広報企画委員会」(2017年2月18日)の内容について報告があった。

ウ 「2016年度第3回記念誌編纂委員会」(2017年2月17日)の内容について報告があった。

エ 「2016年度第5回入れ歯感謝デー企画委員会」(2017年2月17日)の内容について報告があった。

(9) 歯科技工所管理

ア 第3版「全国歯科技工所開設届け出調査一覧」発行へ向けた地域組織からの歯科技工所管理台帳(一覧)の提出状況について報告があった。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 「2016年度第4回歯科技工士労務対策委員会」(2017年2月18日)の内容について報告があった。

(11) その他

ア 熊本地震災害対策本部を2017年4月14日付で解散した旨の報告があった。

イ インターネット転職サイトから歯科技工士

の就業環境等に関する取材を受けた旨の報告があった。

ウ 全国歯科技工士教育協議会との連携強化、組織対策活動への積極的取り組み等に関する監事所見があった。

以 上

上記を明確にするため、この議事録を会長及び監事において記名押印する。

2017年4月15日

2017年度第1回理事会

会 長 杉 岡 範 明

監 事 伊集院 正 俊

監 事 上 野 博